

杉並区戦後80年事業

Hiroshima Atomic Bomb Exhibition

ヒロシマ原爆・平和展



HIROSHIMA (ATOMIC) STRIKE

米軍機より撮影したきのこ雲
撮影：米軍 提供：広島平和記念資料館

展示

令和7年 8/2日 - 15日 [3日回、9日 - 11日祝はのぞく]

入場無料

杉並区役所 1階ロビー、2階区民ギャラリーB

8時30分 - 17時 (最終日は16時まで)

8/2日

1日限定

杉並区役所 中棟6階 第4会議室

※詳しくは裏面をご覧ください。

- ・オープニングセレモニー
- ・被爆体験講話 (広島の被爆体験証言者)
- ・戦争を語り継ぐ朗読劇 (Swimmy LLP)

区公式サイトも
ご覧ください。



【主催】  杉並区・  広島市



広島県商工経済会望楼から 撮影者：林 重男 提供：広島平和記念資料館

杉並区は、「原水爆禁止署名運動」発祥の地として、また、世界の恒久平和と核兵器の廃絶を願う「平和都市宣言」自治体として、各種の平和事業を継続的に実施しています。

その一環として、戦後80年の節目を迎える本年は、初めて広島市との共催により、「ヒロシマ原爆・平和展」を開催します。

1945年8月6日、人類史上初めて原子爆弾が広島に投下され、その年末までに14万人もの尊い命が失われました。本展では、二度とこのような悲劇を繰り返さないため、貴重な被爆資料やパネル等の展示を通し、その記憶を語り継ぎます。



佐々木禎子さんの折り鶴 寄贈：佐々木 繁夫、佐々木 雅弘



鉄かぶと(レプリカ) 寄贈：鎌谷 信男



古銭の溶融したもの 寄贈：高木 迪子



湯飲み 寄贈：清住寺 耕田 八洲



熱線を浴びた瓦



形見のビー玉(レプリカ) 寄贈：松田 雪美



釘の溶融塊



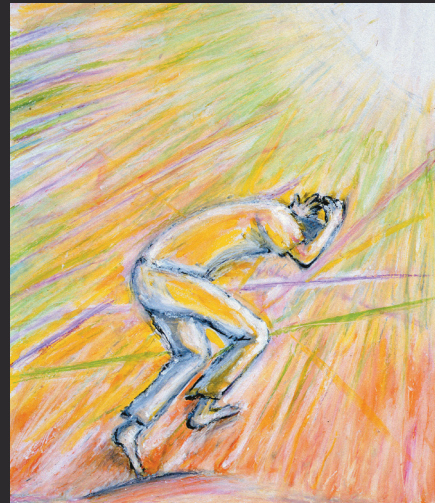
三輪車(レプリカ) 寄贈：鎌谷 信男

所蔵：広島平和記念資料館

VR体験

9:30-16:00まで

被爆前から復興までの様子をVRゴーグルで体験(約5分)



市民が描いた原爆の絵 作：石谷 龍司

ヒロシマ原爆・平和展

Hiroshima Atomic Bomb Exhibition

展示内容

- ◇「広島平和記念資料館」所蔵の被爆資料
- ◇原爆被災写真等のパネル
- ◇市民が描いた原爆の絵
- ◇被爆体験手記・図書閲覧コーナー
- ◇DVD上映(記録映像・アニメ等)
- ◇折り鶴コーナー **参加型**
- ◇平和へのメッセージコーナー **参加型**
- ◇核兵器禁止条約の早期締結を求める署名コーナー

8/2日

1日限定

定員100名

当日先着順

午前/ 9:30開場
午後/13:30開場

杉並区役所 中棟6階 第4会議室

オープニングセレモニー

10:00

(主催者あいさつ・被爆者(杉並区在住)証言記録映像完成試写)

被爆体験講話 ※2回とも同じ内容です。

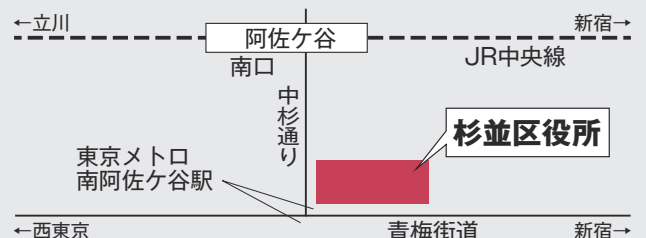
1回目/10:20-11:20・2回目/14:00-15:00
(広島から被爆者の方をお招きします)

戦争を語り継ぐ朗読劇 ※2回とも同じ内容です。

1回目/11:30-12:30・2回目/15:10-16:10
(アナウンサーグループ・スミイによる「ピカドンを忘れない」)

ACCESS

- ・JR中央線「阿佐ヶ谷駅」南口から徒歩7分
- ・東京メトロ丸ノ内線「南阿佐ヶ谷駅」徒歩1分
- ・各バス「杉並区役所前」徒歩1分



杉並区平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。いま、私たちの手にある平和ゆえの幸せを永遠に希求し、次の世代に伝えよう。ここに杉並区は、核兵器のなくなることを願い、平和都市を宣言する。

昭和六十二年三月三十日
杉並区